

# やるる三 ぞう 〜成長日記〜

信じて見守る!!

感動の最終話!!

特大号!!

グラスサンの正体は?!

第7話 (最終回)

「組織はチーム〜お店はチーム〜 part.2」



### 登場人物紹介

#### 吉 やる三 (23)

現在、古着屋「ス・ボン酢」の店長。

やる気がなく、バイトを転々としていたフリーターだったが、第1話で苦手だった「ス・ボン酢」の店長、五丸が好きになり、バイトが楽しくなる。

第2話で、意地を張らずに素直に謝ることを大切さを知り、いよいよ「ス・ボン酢」の副店長に。第3~4話で、激務になりスタッフから嫌われるが、ありのままの自分をさらけ出したことで新しい絆が生まれ、いよいよ店長に。

第5話では新人店長同士であり、親友であり、ライバルである来場イとの関係を通して「アホになって何でも聞け事」「分が合う事」の大切さを学ぶ。

第6話では最高のお店を作る組織としてのチームワークの大切さをクラサンに学ぶ。



#### グラさん (不明)

バー「HEAVEN」の常連客。本名や年齢、職業、すべて不明。毎回HEAVENにて、やる三に大切なことを教え、やる三を成長させてきた立役者。



#### 五丸一 (27)

古着屋「ス・ボン酢」の元店長でやる三の上司。現在はカリスマバイヤー。仕事に熱く、面倒臭がよい冗真眼タイプ。

#### ~ス・ボン酢の スタッフ達~



#### 昭和男

心優しいスタッフ。副店長。



#### 唐元氣

元氣でお調子者。ムードメーカー。



#### 須切 タカシ

頭がよく、どんな仕事も早くこなす。



#### 癒 けい

笑顔の癒し系。

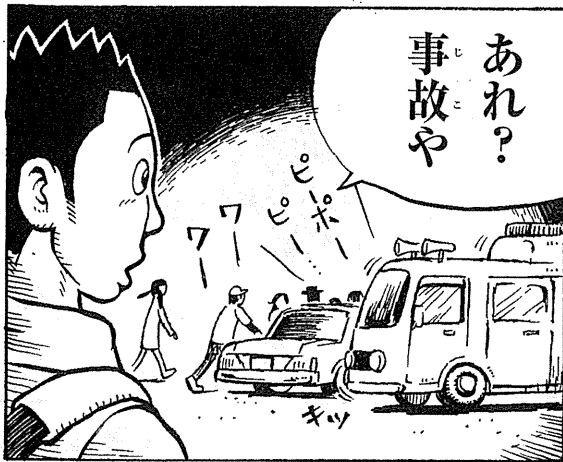


#### 地道 コツ太

パソコンが得意。マイベス。

「組織はチーム」  
第六話の紹介

「五丸のアメリカ出張に、バイヤー見習いとして同行することになったやる三は大喜び。出張の2週間、店を副店長の和男に任せることにした。しかし店ではトラブルが続出。和男は何も対処できずに慌てふためいていた。そんな和男の姿にスタッフ達の心は乱れ、店にはメチャクチャに。そんな中、やる三が帰国。店がメチャクチャになっていくことを知る。和男に店を任せたことの後悔やみんなへの不満をこぼすやる三に、クラサンは組織として最高の店を作るために今のスタッフ達は一人一人が必要で最高のメンバーだということを教える。そしてバラバラになったスタッフのチームワークを戻すためには、お互いに良いところを褒め合うことが大切だと伝えた。やる三はその役目を今回は和男にやらすことに決め、和男の元に向かった！





僕も同じ  
気持ちです…  
でもどうして…  
のか…



なあ、和男  
お前、あいつらを  
どんなやつやと  
思ってる？



どんなつて……

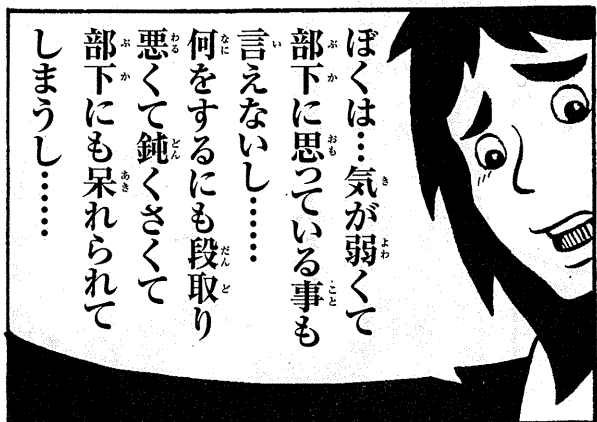
元気は明るい  
店のムードメーカーです。

スキルは頭が良くて  
何でもできて、自分の意見も  
ハッキリ言えるヤツです。

コツ太はパソコンの細かい  
作業をコツコツできるヤツで、  
ケイちゃんはいるだけで  
空気が和みます。  
あと実は絵がうまいんです。

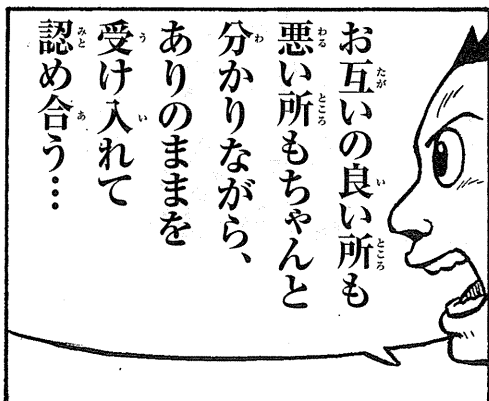
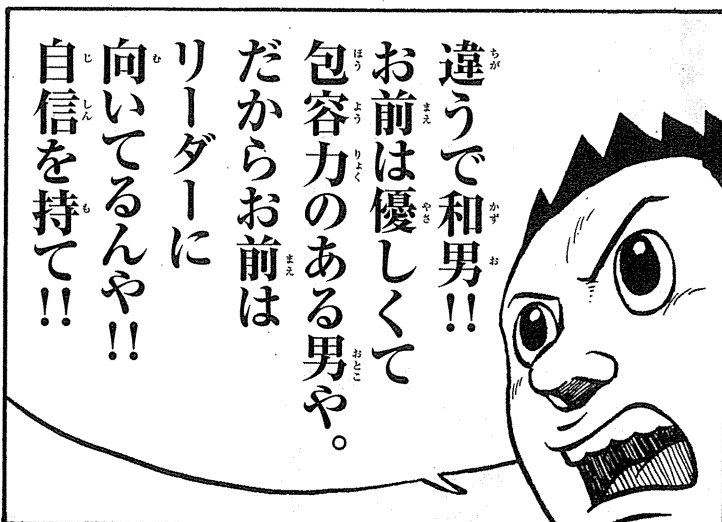


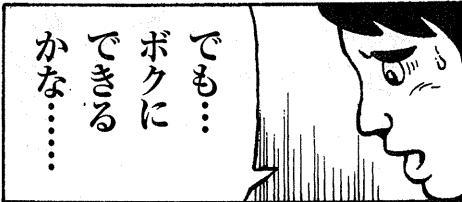
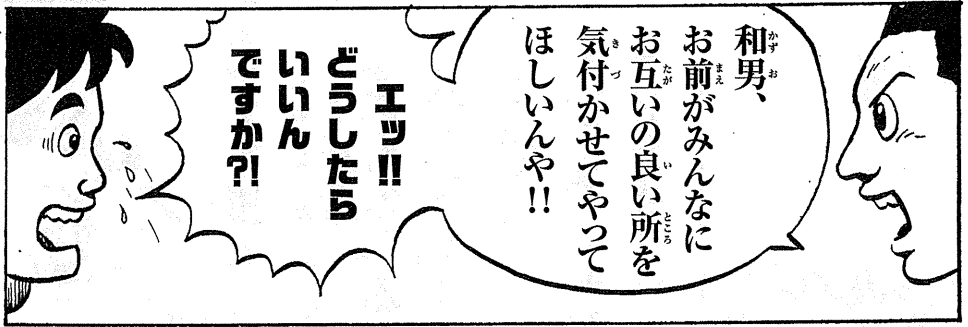
なるほど  
な…!!  
じゃあ  
お前は  
どんなやつや？

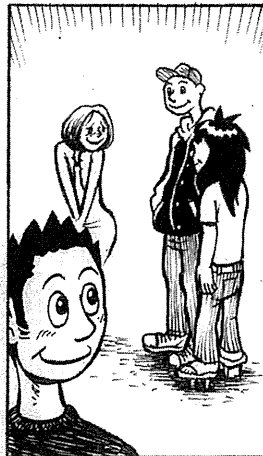
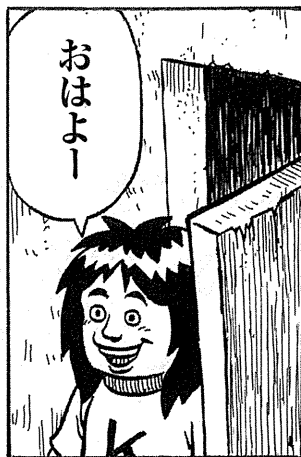


ぼくは…気が弱くて  
部下に思っている事も  
言えないし……  
何をするにも段取り  
悪くて鈍くさくて  
部下にも呆れられて  
しまうし……



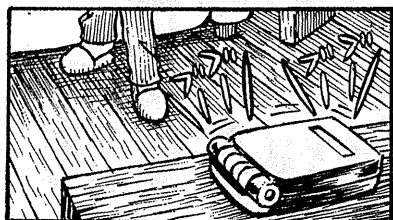
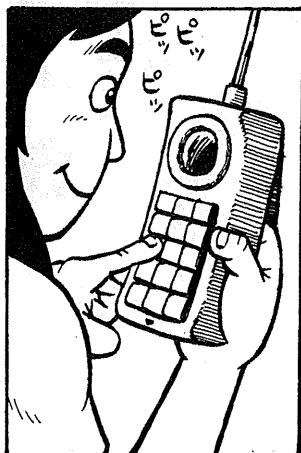
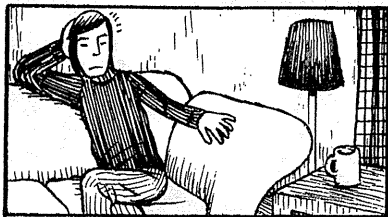












スキルお疲れさん!  
 さっき、元気に聞いたけど  
 お前、ケイちゃんの面倒めっちゃ  
 見てくれてるんやな! ありがとうな!  
 あと、オレいつも頼りなくてゴメン...  
 でも、お前の事は本当に  
 頼りにしてるんや。  
 ありがとうな!!

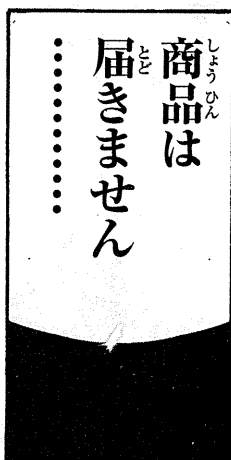
和男さん?  
 からメールや...

そうして和男は  
 毎日毎日  
 一人一人の良いところを  
 本人に、そしてみんなに  
 伝えていった。  
 オレは今回、本当に  
 和男に全部任せることに  
 したので、何もなかったが  
 そんな和男を頼もしく  
 思い始めていた。

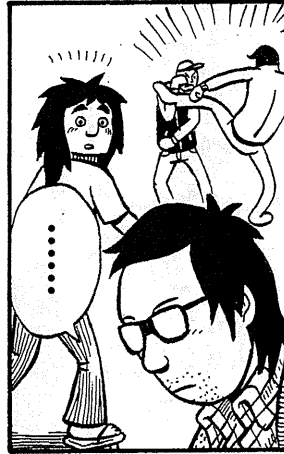
元気の  
 やつ...













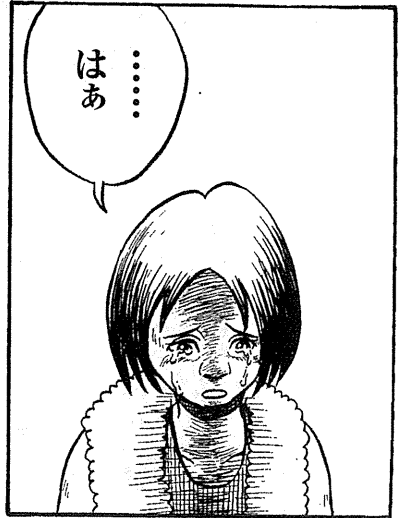
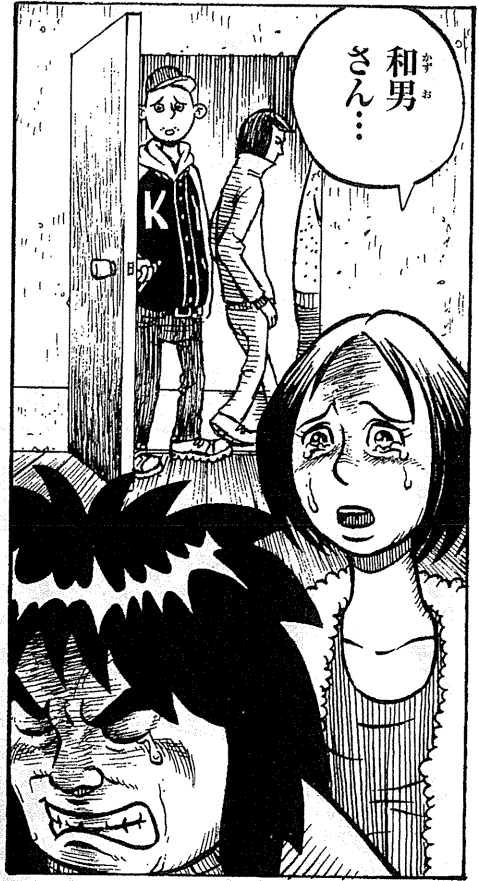
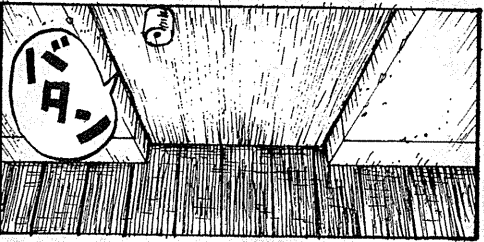
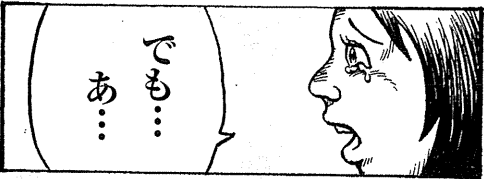


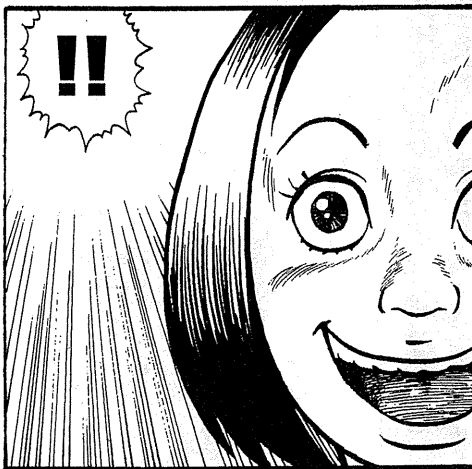
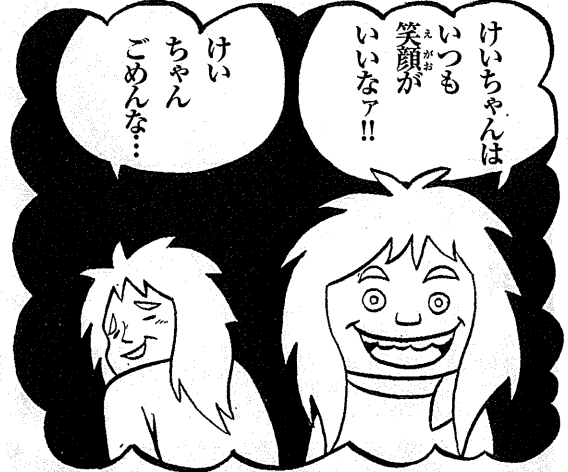
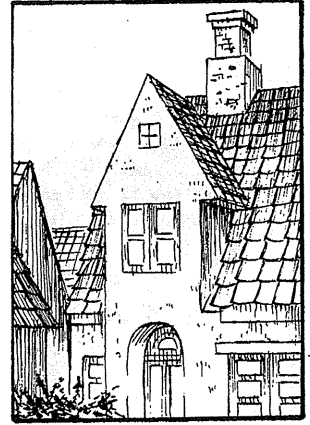
スキル!! 元氣!!  
そんなにお互いが  
嫌いなんやったら  
二人とも  
やめてしまったら  
いいねん!!  
コツ太!  
よくこんな  
状況で雑誌  
読めるね!?!  
そんなにどうでも  
いいの!?!  
僕ら仲間じゃないの!?!  
みんな最高にええやつ  
やと思ってたのに!!



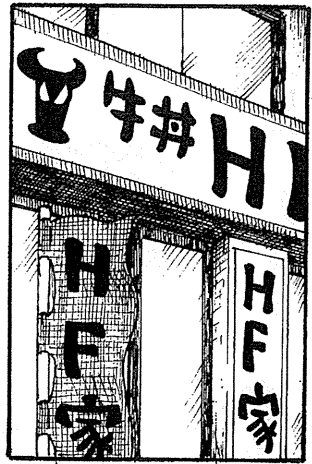
もう  
帰ってよ...  
全員  
帰って  
よ!!

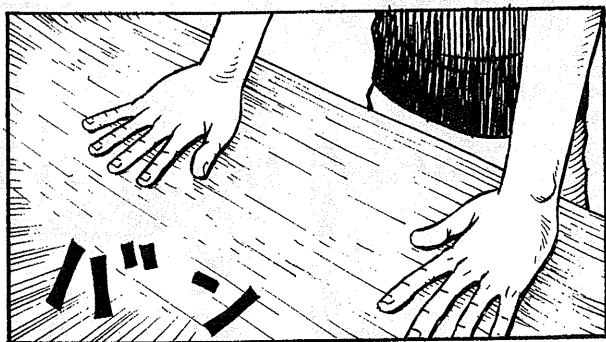












まずは  
謝あやまるのが  
筋しちやうん  
か?!



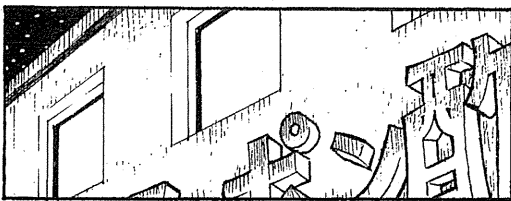
こんなバカな  
ミスをする  
なんて  
…!!  
あの時、  
FAX  
さえ流して  
れば…!!



っく!



あいつの言う通りや  
でも、謝あやまるなんて…



謝あやまつて許ゆるして  
 もらうなんて  
 無理むりや!!  
 みんなに合あわす  
 顔かおもない…  
 どうしたらいいんや…  
 このまま、やめてしまおうか…



なんでこんな風ふうに  
 なってしまったんやろう…  
 やつぱりボクが  
 みんなをまとめ  
 られへんからや…  
 セール前まへ日じやつていうのに  
 みんなを帰かえらしちゃったし  
 どうしよう…



失敗しぱいしたつていい!  
 お前おまえが思おもうように  
 やつてみる!!  
 お前おまえに任まかせるから!!



やる三さんさんに  
 電話でんわして  
 相談さうだんしよ…



お前は  
リーダーに  
向いてるんや!!  
自信を持って!!



任されるなんて  
やつぱり僕には無理です…  
すみません…



やる三さん、  
今から倉庫に行つて  
なんとか商品  
もらえるように  
お願いします!!



は?!  
今からつて  
お前…



オレは任され  
たんや!  
やる三さんに  
頼らんと  
自分で  
やるんや!



このままやと

スキルは自分のミスが

大きすぎて立ち

直れないと思うんです。

きつとあいつ

このまま

合わせる

顔がなく

つてやめて

しまう気が

するんです。

あいつのミスを

なんとかしたい

んです!!



わかった!!  
行って来い!!



和男…



コン  
ヤラン カラン

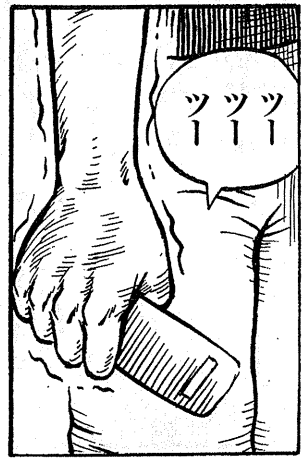


ハイッ!!  
ありがとう  
ございます!!



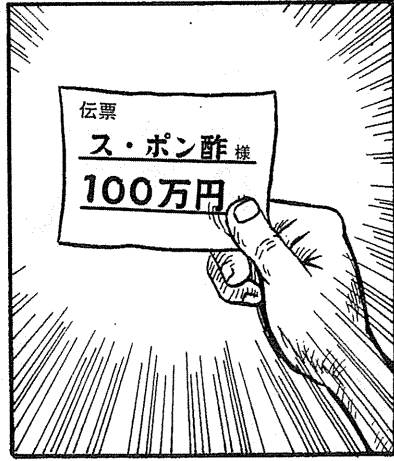
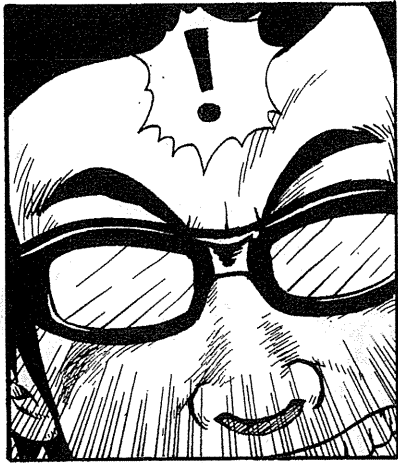
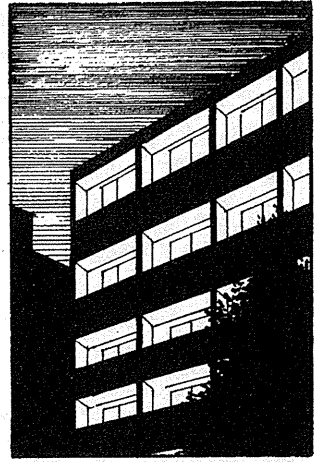




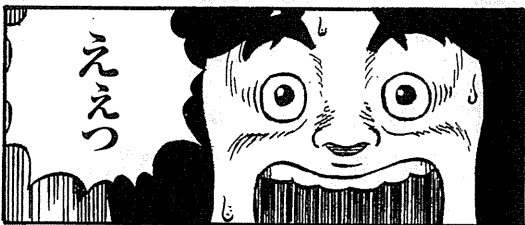


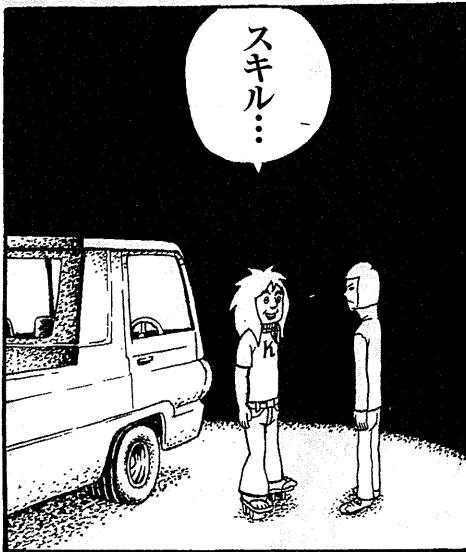
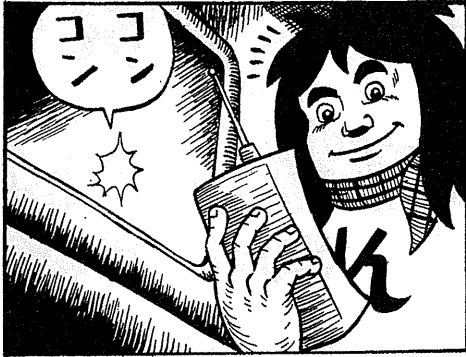
いつも頼りなくて  
ゴメン…  
でもお前の事は本当に  
頼りにしてるんや。  
ありがとうな!!

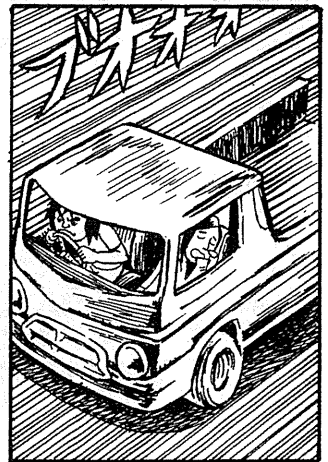
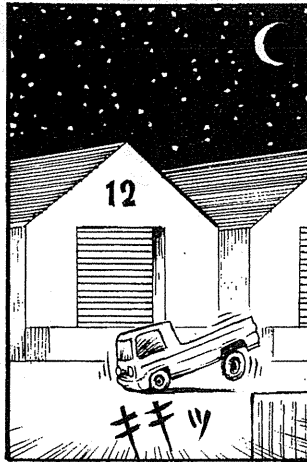














僕たちス・ポン酢の者です!! 注文の FAX を流し忘れてたんですが、明日からセールが始まるんです!  
このままやと店を開けられないんです!  
なんとか商品に分けてもらえないでしょうか!!



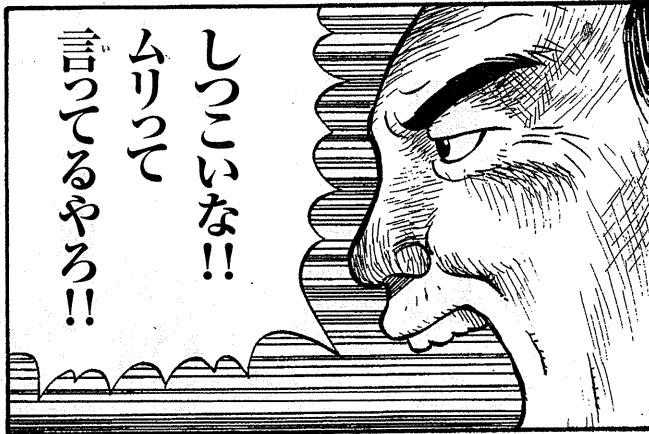
無理は承知です!!  
けどそこを何とかお願いできないでしょうか!!



無理に決まってるでしょう!

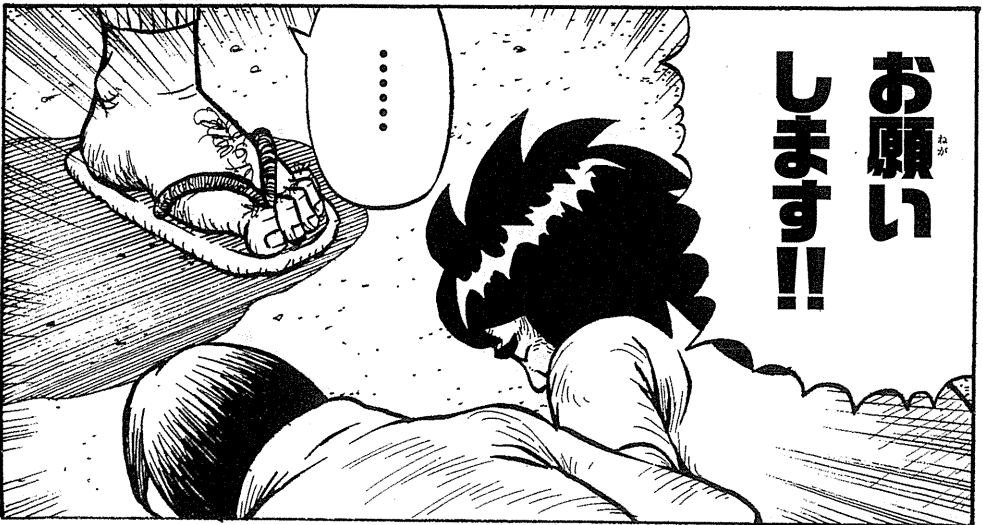


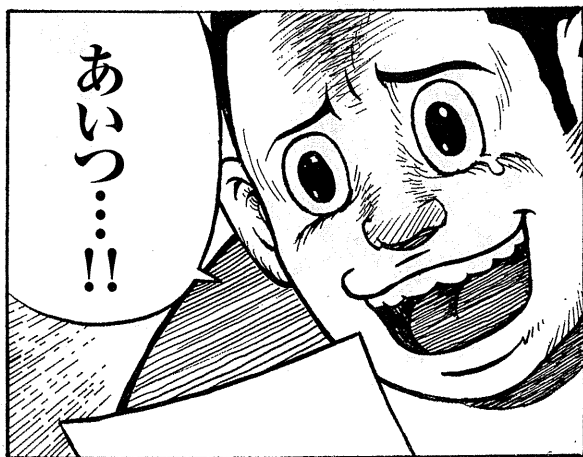
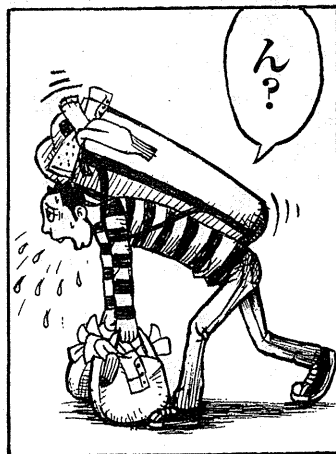
帰ってくれ!



しつこいな!!  
ムリって  
言ってるやろ!!

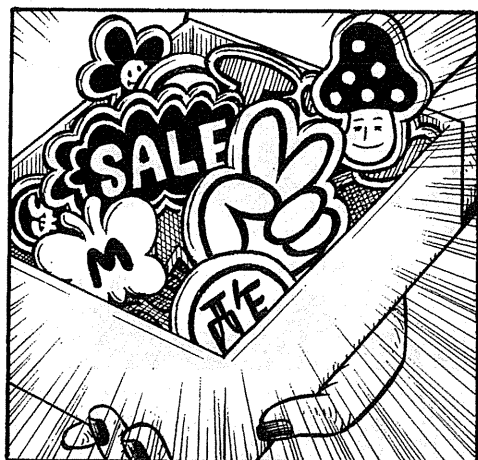


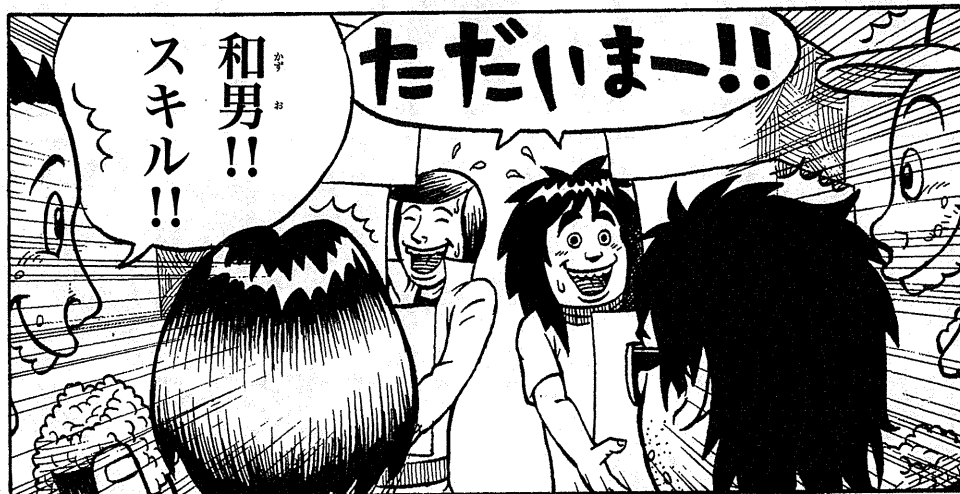


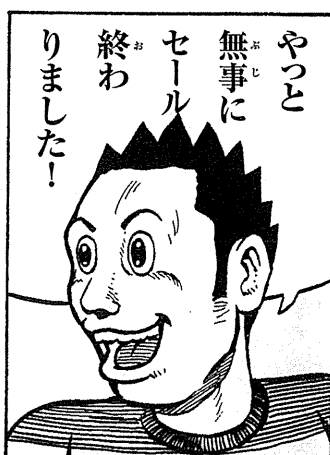
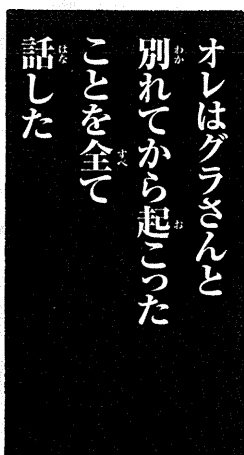














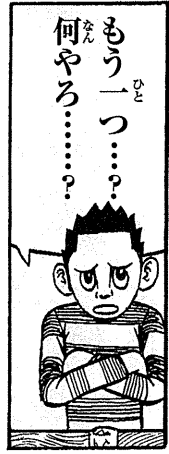
そうやな!  
みんなそれぞれ  
良い所も悪い所もある。  
でもそのどっちも  
受け入れて、  
お互いが  
助け合って  
やって  
いけるのが  
理想のチームや!!



はい!!  
一人  
一人の  
良い所を  
見つける  
ことが  
どれだけ大事かを  
本当に実感しました!



そうやな。  
それともう一つ  
君は大きな事を  
学んだんやで。  
何か分かるか?



もう一つ……?  
何やる……??



最後まで  
和男くんを  
信じて  
任せたことや!



何回も口を挟みたく  
なったやろ?  
自分が出て行きたく  
なったやろ?  
でもグツとこらえて

陰から見守った。  
本当に良くやった。  
それはなかなかできる  
ことじゃない。  
君のおかげで今回  
和男くんはすごく  
成長したと思うよ。

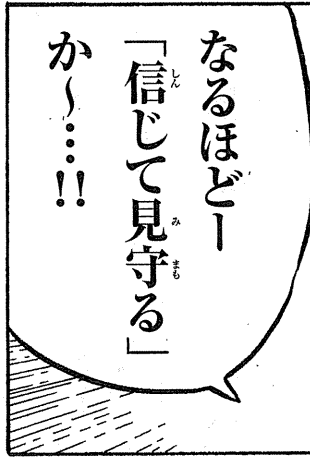




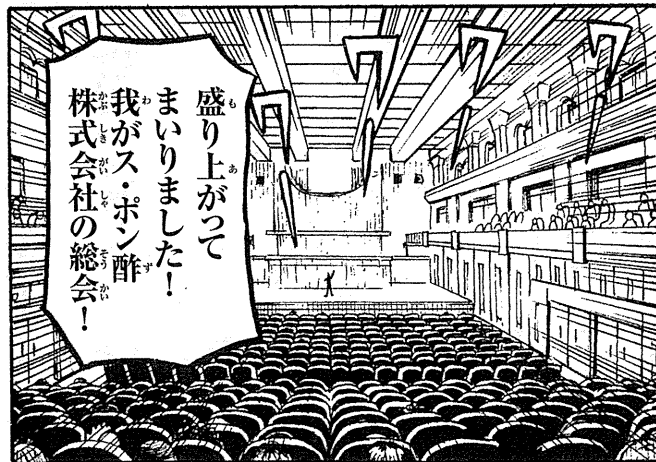
部下を信じて  
見守る事!!  
実はリーダー  
としてこれが  
本当に大切な  
事なんや!!



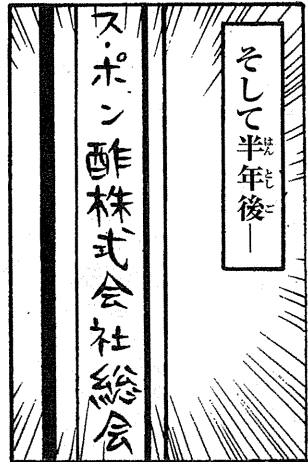
確かに今回で  
和男はめっちゃくちゃ  
成長しました



なるほどー  
「信じて見守る」  
かー!!!



盛り上がりつて  
まいりました!  
我がス・ボン酢  
株式会社の総会!



そして半年後ー

ス・ボン酢株式会社総会





社長賞ありがとうございます  
ございます！  
でもこの賞は僕だけが  
もらったのでは  
ありません。  
三年前、右も左も  
わからなかった僕に  
色んな事を教えて  
くれた上司、  
陰で支え続けてくれた  
彼女や母、  
こんな僕に  
ついてきてくれた  
部下たち、  
切磋琢磨しあった  
ライバル、

そして、いつも大事な  
事を教えてくれた  
ある人に心から感謝  
しています!!  
本当にありがとうございます  
ございます!!

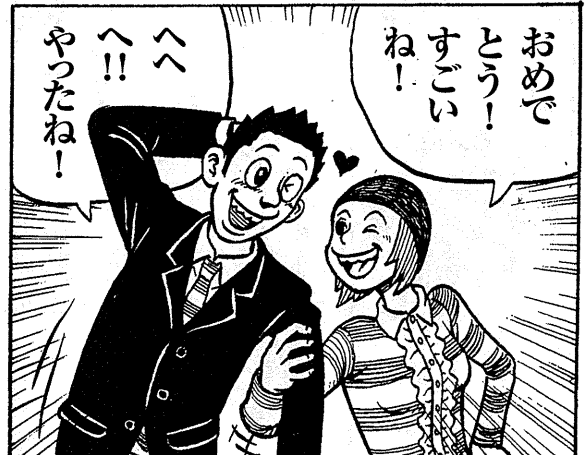
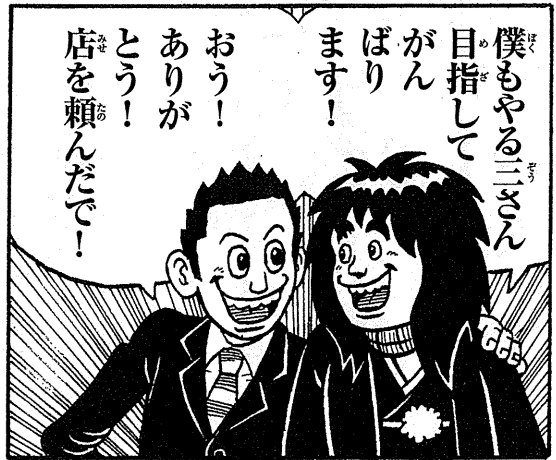


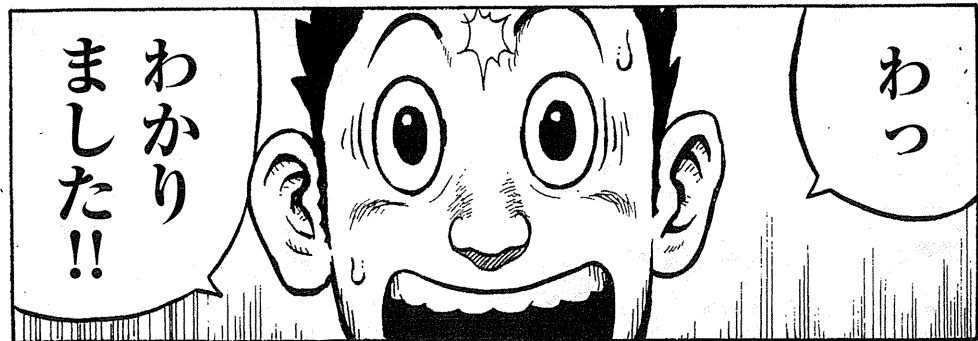
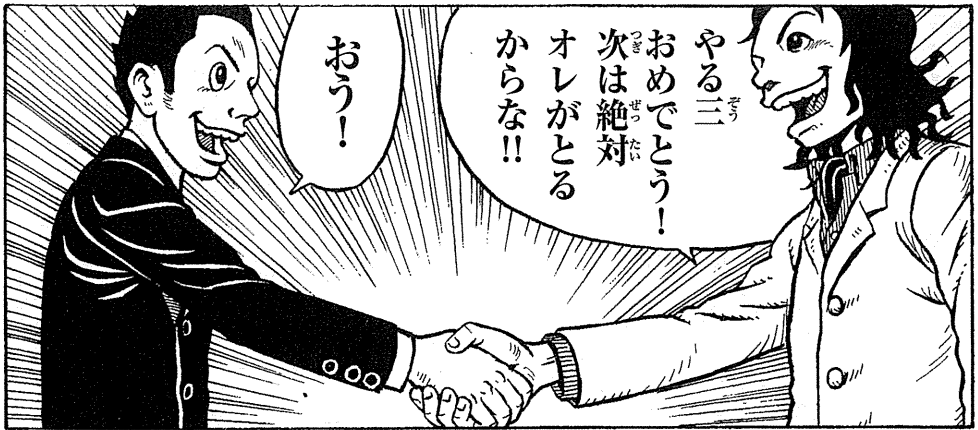
やる三さん  
おめでとう  
ございます  
ます！

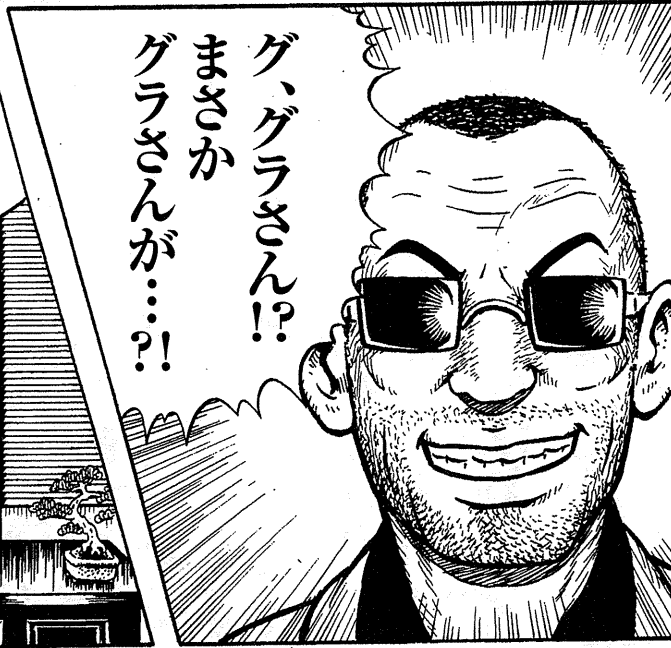
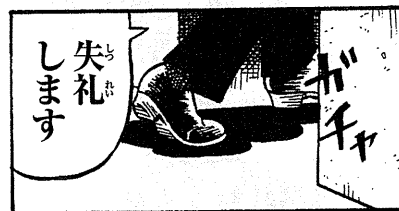
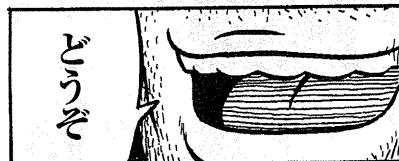
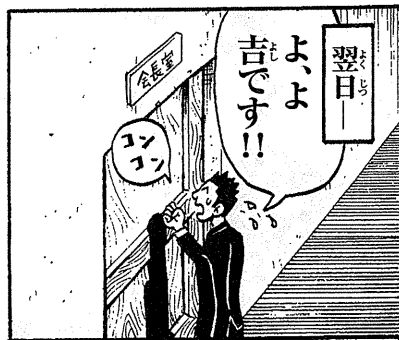
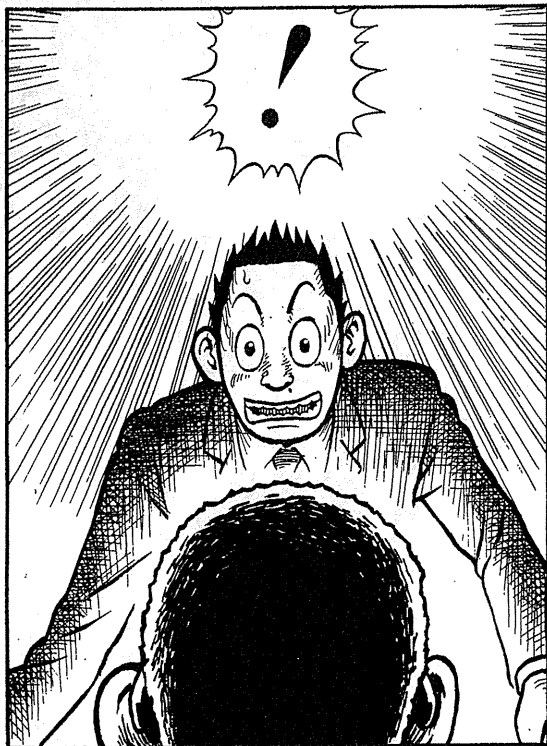


やったなやる三！  
おめでとう!!  
いよいよ  
バイヤーやな！  
がんばれよ！  
ありがとうございます  
ございます！  
がんばります！









三年前、ヘブンで  
不満ばかりこぼしてた君が  
まさか社長賞をもらうとはな…

君がこんなに成長できたのは  
君自身がすばらしい素直さと  
まわりの人への感謝心を  
持ち続けたからや！

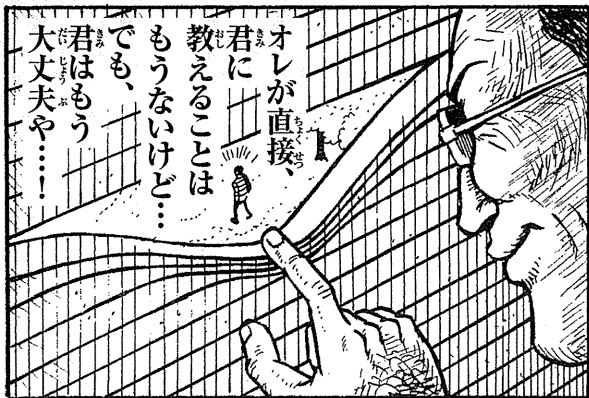
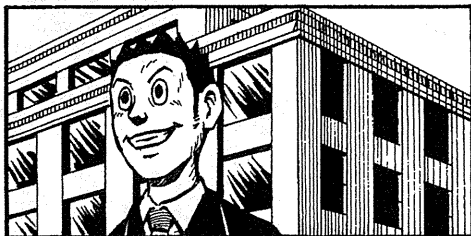
君は必ず  
これからもっと  
もっとスゴイ  
やつになる…！

グラさん

……………！

これ  
からも  
がんばれ！  
期待してる  
からな！

ハイ！  
ありがとう  
ございます！



オレが直接  
君に  
教えることは  
もうないけど…  
でも、  
君はもう  
大丈夫や…！

いよいよ  
明日から  
バイヤーや！

や  
る  
ぞ  
!!

よ  
し  
!!

長い間ご愛読いただき  
本当にありがとうございました!!





## 出路のポイント解説 4

『よし！やる三々成長日記』は劇的なフィナーレを迎えました。「うまくいき過ぎだ〜」なんて声も聞こえてきそうですが、マンガなのでお許しください。

第6話・第7話は、組織ということテーマに、リーダーが変わっただけで、それまで上手くいっていた組織がバラバラになってしまうというストーリーでした。

組織（チーム）において、こういったことは付き物だと思います。付き物どころかリーダーが変わると必ずと言っていいほど、こういったことが起こるのではないかと感じています。

おそらく読者の皆さんも何らかの関わりや立場で、こういったことを体験されたことがあるのではないでしょうが。

おそらく、こういった時に皆さんは、「どうしたら上手くいくのか？」という答えを求められることでしょう。

しかし私はこういったことにおいて、何か一つ決まった答えはないと感じています。

あえて答えを言うならば、こういったことが起こる度に、リーダーだけではなくチーム全員で「ああでもない？」「こうでもない？」と、悩み、苦しみ、もがきまわっていくことこそが答えなのではないかと感じています。

時には組織（チーム）が空中分解することもあるでしょう。チームがまとまるまでに業績がボロボロになることもあるでしょう。

しかしあえて迷いながらも、自分たちで新たなチームを創っていくことが大切なのではないかと感じています。

なぜならそのことが、リーダーだけではなく、チームメンバーの一人一人の大きな成長につながるからです。

組織（チーム）で仕事をしていく限り、必ずこういった問題は起こってきます。大切なのは、そういった問題から目をそむけることなく、迷いながらも前向きに関わっていくことなのだと思えます。

そこで大切になってくるのが、やっぱり、**互いの立場や気持ちを思いやる**、ことではないかと思えます。

そしてあえて答えを言うならば、第一話から通してお伝えしたい想い、

- 1 **まずやってみる** 〓 (前向きに行動する、関わる)
- 2 **4つの基本** 〓 (すべての人間関係における基本中の基本)
  - ① **笑顔で接すること**
  - ② **元気に挨拶すること**
  - ③ **人の気持ちが良いくなるようなことを言うこと**
  - ④ **返事は「ハイッ」と元氣よくすること**
- 3 **自分が変わる** 〓 (自分の成長・変わることは成長すること)

これらが答えなのではないかと思いません。

どう動けばいいかという答えは、何十、何百通りもあると思います。同じく、そこから導き出される結果や業績も、何十、何百通りもあると思います。

当然、結果や業績は大切ですが、それよりももっと大切なことが、一人一人の成長（変容）なのではないかと思えます。

やる三は、もがき、苦しみ、悩み、迷いながらも、前向きに行動し、上司にも部下にもあたたかく関わり続け、最終的に部下の成長を信じて見守ることができるほど、立派な上司に成長（変容）することができました。

やる三のドンドン成長し、ガンガン変容していく成長物語が、読者の皆さんお一人お一人の答えを導き出すヒントとなれば嬉しいですね。

『よし！やる三〇成長日記』は、職場の人間関係（上司と部下の関係や、チームづくり）を中心にストーリーが展開しました。

それはみんなが仲良くなれば、何もかもうまくいくなんてことを言っているではありません。それではただの「仲良しゴッコ」で、それだけでは、いいチームはつくれません。ましてや社員一人一人も、会社も、強くたくましく成長していくことはできません。

時には辛いことを言わなければならぬこともあるし、時には辛い決断をせまられることもあると思うのです。

それでも前向きに仕事をしていくことができるのは、そこに**成長していく喜び**があるからだ。私は感じています。

私は非常に飽きっぽくて、何をやってもスグに飽きて投げ出してしまう。しかし自分自身の成長ということだけは、不思議なことに若いころから飽きることなく追い求めてきたような気がします。

この本を最後まで読んでくださった皆さんは、きっと私と同じで成長したいって気持ちを持ってもらえることだと思います。

そんな皆さんに最後にもう一つだけ、私がいつもヒューマンフォーラムの仲間（社員）に語っている想いをお話させてください。

私は仕事が大好きです。そして自分たちの会社や店が大好きで、一緒にやっている仲間が大好きです。日々ハードに仕事をしていますが、非常に楽しく仕事ができおり、今の仕事をこの会社でこの仲間とできていることを心から嬉しく感じています。そして何よりのやりがいや喜びは、「自分自身の成長」です。

当然、仕事には邪魔くさい時、失敗して辛い時、人間関係で苦しむ時など、いろいろなこともあります。

でも、そんなことを乗り越えて前向きに仕事ができるのは、やはり、**成長していく喜び**があるからだと感じています。

しかし、人はなかなか日々の小さな成長を感じられないものです。でも、半年とか一年単位で見ると、自分が成長していることや、自分の変化などを感じることができると

思うのです。

あきらめずにコツコツやり続けていると、気がついた時に成長していた、以前の自分とまったく変わっていた、といった感じだと思うのです。

仕事とは、がんばれば、がんばるほど、すべてが自分自身にかえってくるものなのです。どういう意識で仕事に取り組むかは、皆さん一人一人の自由です。

でも、私は皆さんにも仕事を大好きになってもらい、そして一生懸命がんばり、自分自身の成長を楽しんでほしいと心から願っています。

それは「自分自身の成長」と同じくらい、「仲間の成長」にも喜びを感じるからです。

そしてそれは「お店の成長」「会社の成長」の喜びへと、つながっていくのです。

「仕事とは私たちを成長させてくれるもの」というのが私の仕事への想いであり、ヒューマンフォーラムの仲間にも伝えていくことなのです。

最後の最後に、一つだけお願いです。もし皆さんが仕事で困ったり、悩んだりすることがあったら、この本を手にとって開いていただきたいと思うのです。やる二がきって何かのヒントをくれるはずですよ。



「もうあかん」と思ったなら、いつでもやる三に会いに来てください。  
それまで、しばらくのお別れです。

「よし！ やるぞー！」

**ありがとうっ！**

## **出路雅明**(でみち まさあき)

株式会社ヒューマンフォーラム代表戸締役

---

1965年、京都市生まれ。

28歳の時、京都・河原町でわずか1台のワゴンから古着屋を立ち上げる。人気ショップとなり、出店に次ぐ出店で大躍進を遂げるが、守りに入ったことで倒産寸前のどん底状態になる。しかしそこで「ちょっとアホ!」に目覚め、一気に会社を超V字回復に導く。現在では全国に直営店34店舗を展開、従業員数450名を超える若者に大人気のアパレル企業に成長させている。

また、食物自給率100%の会社を目指すというユニークな目標を掲げ、京都の京北につくった研修施設「ヒューマンフォーラム村」で農業も展開中。時代の先端を走る経営者として、各方面から注目を浴びている。

著書に『ちょっとアホ!理論』(現代書林)、『本調子Ⅱプロは逆境でこそ笑う』(西田文郎・清水克衛・植松努・喜多川泰との共著/総合法令出版)がある。

**ヒューマンフォーラム ウェブサイト**

<http://www.humanforum.co.jp/>

# PROFILE

---

## ヒューマンフォーラムおてっ隊

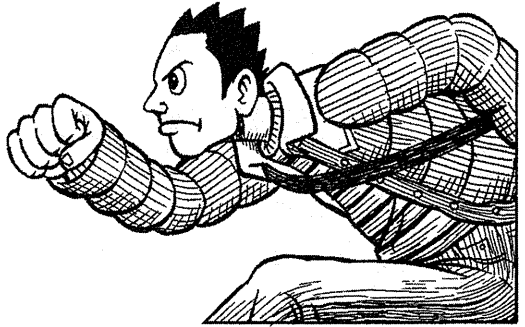
---

全国34店舗と本社部門を「元気に、明るく、ちょっとアホ!」に盛り上げる超精鋭部隊。ユニークで評判な社内イベントの運営から、店舗のサポート、ウェブ・PRのデザインワークに至るまで、幅広い守備範囲で大活躍している。

## GEN

---

滋賀県在住。雑誌『BURST』でイラストレーターとしてデビュー。GLAY(カレンダーデザインやVIDEO GLAY 6のアートワークなど)、きらきらアフロ(番組グッズ)、MARSAS SOUND MACHINE(CDジャケット)、FM802主催 忌野清志郎プレゼンツ ナニワ・サリバン・ショーシリーズ(メインビジュアル)などのほか、石丸元章氏とBURST誌以来のタッグで、書籍『DEEPS』『FICTION!』『THE INTER NET』などで挿絵を手がける。雑誌、Tシャツデザイン、マンガなど、多方面で活躍中。



## INFORMATION

やる三の第1話が、  
音声付きの動くマンガになりました。  
下記よりお楽しみください。

<http://www.gendaishorin.co.jp/book/b75809.html>